

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる。

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより令和2年2月3日発行

2月の主な行事

1月20日(月)～2月27日(木)

令和元年度社会教育主事講習(まなびタウンとうはく)

「令和元年度社会教育主事講習」開講中!

1月20日(月)から2月27日(木)までの39日間、琴浦町のまなびタウンとうはくで社会教育主事講習が行われています。今年度は16名(分割講習者を含む)が受講しています。この講習では、法令や社会教育主事の役割など社会教育の本質を学ぶほか、演習や現地研修をとおして、地域の生涯学習コーディネーターとしての実践力を身につけます。

現行の社会教育主事講習は今年度で最後となり、令和2年度から講習内容等が一部変わります。この節目となる今年度、受講者の皆さんには学習成果が広く社会における教育活動にいかされるよう、学びを深めていただきたいと思います。

主会場の東京からインターネットを活用したライブ配信で講義を受けます。



船上山少年自然の家で宿泊研修も行います。



社会教育主事に求められる能力です!

◆コーディネート能力

地域の多様な専門性を有する人材や資源をうまく結びつけ、地域のチカラを引き出す能力

◆ファシリテーション能力

地域住民と対面し、意見を引き出しながら、合意形成や友好的な人間関係を構築する能力

◆プレゼンテーション能力

地域住民の学習ニーズや地域づくりなどに対して、効果的な技法を使いながら、納得のいく説明をする能力

専門性を活かして

地域づくり

地域課題解決や地域づくりに向けた学びを支援する。

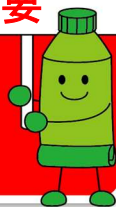
人づくり

学びの環境を醸成し、社会に参画する人材を育成する。

令和2年度より「社会教育主事講習」が変わります!

- ① 講習の修了者は「社会教育士(講習)」と称することができる。
- ② 「人づくり」や「地域づくり」に中核的な役割を担うべく、科目や単位数の見直しがある。
- ③ 学習指導要領の改訂により「社会に開かれた教育課程の実現」をめざし、今まで以上に学校と地域の連携・協働のスキルが求められる。

改正の概要



保護者同士の仲間づくりのきっかけに！！

～とっとい子育て親育ちプログラムより～

鳥取県教育委員会では、保護者の皆さんの学びや仲間づくりに役立つよう、保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校、地域の子育てサークルなどの各種研修会に進行役を派遣しています。

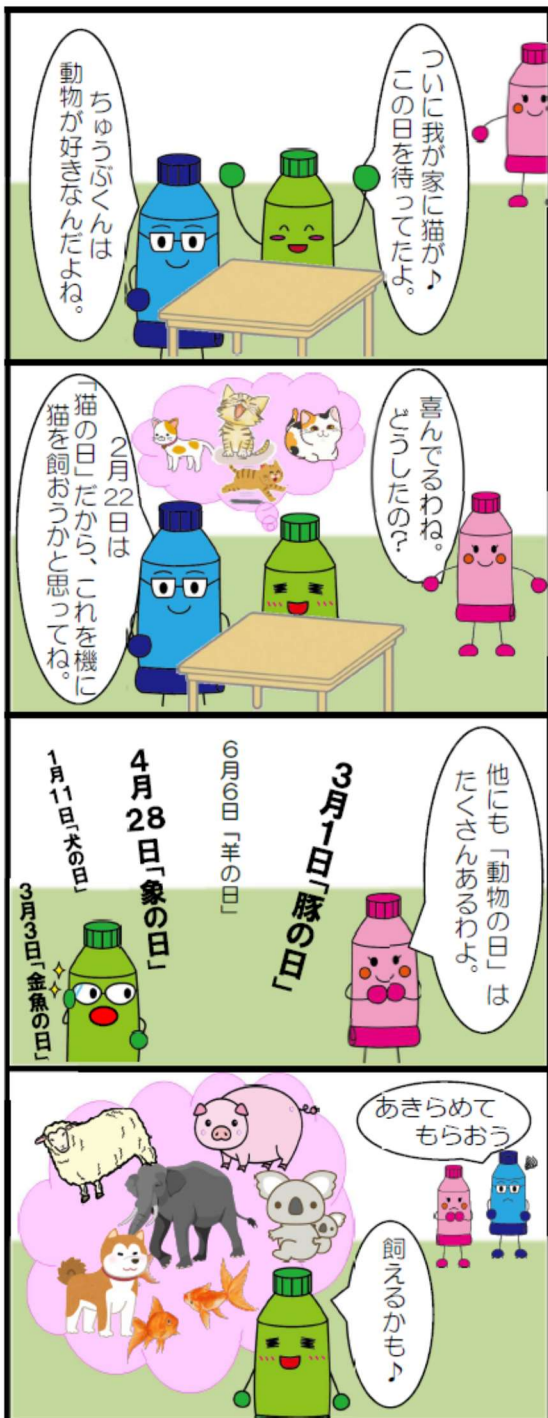
このプログラムは、正解を求めたり、無理に参加者の意見をまとめたりするものではありません。プログラムをとおして、楽しい時間を共有し、互いの思いを共感することで、それぞれが子育てを振り返ったり、家庭教育について考えたりするきっかけとすることがねらいです。来年度の活用もよろしくお祈いします。

■令和元年度派遣内容の状況

	活用場面	内容
子供会	保護者研修会	叱り方、褒め方
こども園・保育園	子育て講座	親が笑えば子も笑う
	保護者学習会	子供のすること、なすこと イライラお助け隊
小学校	学校保健委員会	テレビやゲームにルールはあるの？
	新入生保護者説明会	叱り方、褒め方 子供を元気にする言葉

ちゅうぶくん

～動物の日～



新入児説明会・体験入学で仲間づくり (令和2年1月31日明倫小学校にて)

鳥取県教育委員会から派遣されたファシリテータの進行により保護者同士が楽しみながら子育てについて学びました。まずは、アイスブレイクを行い、気軽に思いや考えを話せる雰囲気をつくり、お互いの自己紹介につなげます。そして、入学にあたり、「負けず嫌いが過ぎるけど大丈夫かな」「一人で外出ができるのかな」など心配なことを出し合い、共有することで子育てについて共に取り組もうとする保護者同士のつながりを深めました。



《あとがき》立春を迎え、いよいよ春。どうやら、今年も冬を十分に感じないまま春が始まりそうです。鳥取ではおなじみの「どか雪」を忘れてしまいそうですが、必死に雪かきをしたときの腰や腕の痛さは今でも忘れられません。

中部教育局 社会教育担当 西村信彦
 電話 0858-23-3253
 ファクシミリ 0858-23-5203
 電子メール nishimuran@pref.tottori.lg.jp